

家庭調査

他の欄に記入または丸で囲むこと。※大学記入欄は記入しないこと。  
 本枠の欄に記入すること。(注) ※印は、該当するものを○で囲むこと。

『家庭調査』記入上の注意

申請者本人	【令和5年度奨学金受給状況について】				大学記入欄	
	通学区分	※給付型奨学金の有無 ※ <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 奨学金名称 (〇)財団奨学金 給付期間 (R5年 4月～ R6年 3月) 月額 (30,000円)			受給額(年額・千円)	千円未満切捨て
申請者本人	※ 自宅 <input checked="" type="radio"/> 自宅外	氏名	年齢	現在の職業	現職の採用年月日	給与収入の計(税込・千円)
就学者を 除く 家族		氏名	年齢	現在の職業	現職の採用年月日	給与収入以外の所得の計(税込・千円)
就学者(申請者本人を除く)	氏名(年齢)	設置区分	在学学校(学年)		通学区分	前年度の授業料免除状況(国立学校の就学者のみ記入) 前期 後期 授業料年額(千円)
兄	鹿屋 一郎 (22才)	※ <input checked="" type="radio"/> 国立 <input type="radio"/> 公立	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高等専門学校 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程) 学校名 国立大学法人鹿児島大学 (令和3年度4月入学)(4年)		※ <input checked="" type="radio"/> 自宅外 <input type="radio"/> 自宅	※ <input checked="" type="radio"/> 全免 <input type="radio"/> 2/3免 1/3免 なし
弟	鹿屋 次郎 (18才)	※ <input checked="" type="radio"/> 国立 <input type="radio"/> 公立 <input type="radio"/> 私立	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高等専門学校 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程) 学校名 〇〇専門学校(東京都) (令和6年度4月入学)(1年)		※ <input checked="" type="radio"/> 自宅外 <input type="radio"/> 自宅	※ <input checked="" type="radio"/> 全免 <input type="radio"/> 2/3免 1/3免 なし
弟	鹿屋 三郎 (15才)	※ <input checked="" type="radio"/> 国立 <input type="radio"/> 公立 <input type="radio"/> 私立	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高等専門学校 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程) 学校名鹿児島市立〇〇高校 (令和6年度4月入学)(1年)		※ <input checked="" type="radio"/> 自宅外 <input type="radio"/> 自宅	※ <input checked="" type="radio"/> 全免 <input type="radio"/> 2/3免 1/3免 なし
	(才)	※ <input checked="" type="radio"/> 国立 <input type="radio"/> 公立 <input type="radio"/> 私立	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高等専門学校 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程) 学校名 (年度 月入学) (年)		※ <input checked="" type="radio"/> 自宅外 <input type="radio"/> 自宅	※ <input checked="" type="radio"/> 全免 <input type="radio"/> 2/3免 半免 1/3免 なし
各種学校、予備校、専修学校の一般課程、防衛大学校等や大学の研究生、聴講生、科目等履修生等は就学者に該当しないので、上記の「就学者を除く家族」欄に記入すること。高校生以上の就学者またはその他の学校等に通う者は在学証明書を必ず提出すること。						
学資負担者の死亡				続柄( ) 死亡年月日: 年 月 日	家族数 人	
児童手当受給状況				※有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有の場合、受給者( )名 受給者続柄: ( )	学力 適格・不適格	
生活保護受給状況				※有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 受給者続柄: ( )	学力の特例 <small>該当無し、母子父子世帯、養育費受給者、障がい者(本人)、障害者の世帯</small>	
母子世帯・父子世帯				※ 母無 <input checked="" type="radio"/> 父無 <input type="radio"/> ※ 死亡(生別) (H14年 11月)	該当・非該当	
障がい者のいる世帯				続柄( ) ※障がい者( 級) ※原爆被爆者(障がい 有・無)	人	
長期療養者のいる世帯(6ヶ月以上)				続柄( )、療養期間 年 月 から長期療養療養費( )円	年額(千円)	
火災・風水害・盗難等の被害を受けた世帯				続柄( )、療養期間 年 月 から長期療養療養費( )円	年額(千円)	
学資負担者が別居(転勤、家族の介護等)している世帯				災害年月日( 年 月 日) 被害内容( ) 被害額( )円	年額(千円)	
学資負担者が無職・失職の場合				住居・光熱費等( )円	年額(千円)	
				その年月( 年 月) 理由( ) 生活費の出所( ) 就業見込み(有・無)	年額(千円)	

※給付型のみ記入すること。  
 前年度の奨学金受給の有無、及び本人が前年度1年間(令和5年4月～令和6年3月)に受給した、給付型の奨学金名称、給付期間、月額について記入する。

就学者以外の同一生計の家族を記入する。「現在の職業」欄は無職・専業主婦の場合は空欄にせず、その旨を記入する。前年1月1日から申請時までには父又は母が死別・生別の場合は括弧で囲み氏名を記入する。

4月1日現在の就学者について記入する。  
 3月卒業(見込み)及び4月入学(見込み)の兄弟等に注意すること。  
 「〇〇大学校」「予備校生」「大学の研究生」「聴講生」「科目等履修生」「訪問研究員」等は就学者に該当しな為、就学者を除く家族欄に記入すること。

専修学校の場合は正式の学校名を記入し、所在都道府県名を( )書きにする。

兄弟等の就学者(義務教育は除く)については必ず「在学証明書」又は「授業料免除状況証明書」を提出すること。  
 進学が未確定の場合は、鉛筆書きで予定を記入し、確定後在学証明書提出の上、消す。

学資負担者が申請前6ヶ月(新生児は入学前1年)以内に亡くなった場合のみ続柄と死亡年月日を記入する。

父又は母が死亡・生別の場合は該当箇所に○を、死亡・生別となった年月を記入する。

障害者手帳等の証明書類により記入する。  
 原爆被爆者については、必ず障がいの有無を記入する。

6ヶ月以上療養中又は療養見込みの者の1ヶ月平均療養費を記入する(入院・入所の食費は除く)。

申請前6ヶ月(新生児は入学前1年)以内に受けた、日常生活を営むために必要な資材(住宅、衣類、家具等)や生活費を得るための基本的な生産手段(田畑、店舗等)の被害について、その年月日及び内容を簡潔に記入し、将来長期にわたって支出増又は収入減となる年間金額を記入する。  
 (保険・損害賠償等によって補填された金額は除く)(千円未満切捨て)

学資負担者が別居のため特別に支出している住居費・光熱水費・家具・家事用品の1ヶ月平均金額を記入する。